

あつべつ く しな のしょうがっこう なん くみ にし むら ま な か
厚別区・信濃小学校 4年3組 西村 茉南花

私たちは、スキー学習で食べたいおべん当を作りました。工夫したのは、フェルトで作ったごはんを今年のえとのウサギの形にしたことと、モールで自分の名前を作って付けたことです。また、オレンジの毛糸をスパゲティに見るように作るのがむずかしかったです。とっても楽しいスキー学習にしたいです。



ねん くみ ともだち せんせい
4年3組のお友達と先生

市の各種制度や施設、行事、公共交通案内などは
札幌市コールセンター

☎ **222-4894** FAX **221-4894**

Eメール info4894@city.sapporo.jp
午前8時～午後9時（土・日曜、祝・休日を含む）

？ 市政に関するご意見、ご提案などは
市民の声を聞く課

☎ **211-2042** FAX **218-5165**

💻 **札幌市役所ホームページ**

www.city.sapporo.jp/city

※広報さっぽろの誌面も掲載。
お住まいの区以外の区民のページもご覧になれます。

携帯電話対応サイト

<http://www.city.sapporo.jp/mobile/>

こちらからもアクセスできます→



市役所・区役所などの連絡先

●市役所

〒060-8611 中央区北1西2/地下鉄大通駅下車

☎211-2111（代表）FAX218-5161（広報課）

●区役所（電話は代表、ファクスは広聴係）

中央区	南3西11	☎231-2400	FAX231-6539
北区	北24西6	☎757-2400	FAX757-2401
東区	北11東7	☎741-2400	FAX742-4762
白石区	本郷通3北	☎861-2400	FAX860-5236
厚別区	厚別中央1の5	☎895-2400	FAX895-2403
豊平区	平岸6の10	☎822-2400	FAX813-3603
清田区	平岡1の1	☎889-2400	FAX889-2402
南区	真駒内幸町2	☎582-2400	FAX582-0144
西区	琴似2の7	☎641-2400	FAX641-2405
手稲区	前田1の11	☎681-2400	FAX681-6639

●大型ごみ収集センター（大型ごみの有料収集申し込み）

午前9時～午後4時30分（土・日曜、祝・休日を含む）

☎281-8153 耳や言葉の不自由な方は☎281-4622

●救急医療情報案内センター（24時間）（当番医療機関などの案内）

フリーダイヤル ☎0120-20-8699

携帯電話、PHS専用 ☎221-8699

●夜間急病センター

中央区大通西19/地下鉄東西線西18丁目駅下車

☎641-4316 FAX615-8604

👤札幌の人口と世帯

国勢調査の実施に伴い、速報値が公表されるまでの間は掲載を見合わせます。

🚗市内の交通事故

平成22年1月1日～12月31日（前年比）

発生 8,055件（-461）

死者 36人（+11）

傷者 9,408人（-657）

広報さっぽろは、毎月10日までに、町内会などを通じて市内の全世帯に配布しています。また、一部の地域では、市が委託した民間の会社で配布しています。詳細は、広報課かお住まいの区の区役所広聴係へお問い合わせください。



札幌市市長政策室広報部広報課

〒060-8611 中央区北1西2 ☎211-2036 FAX218-5161

Eメール kohokakari@city.sapporo.jp

広報クイズ

問題

市長と市民が、まちづくりについてざっくばらんに意見交換を行う場を何というでしょうか。□に入る片仮名3文字をお答えください。

ふらっと□□□

プレゼント

正解者の中から抽選で30人の方に、共通ウイズユーカード（1,100円分）を差し上げます。



応募方法

はがき、ファクス、Eメール。クイズの答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号と、広報誌や広報番組へのご意見・ご感想を記入し、広報課（左下）へ。1人1通。2月21日（月）消印有効。発表は発送をもって代えさせていただきます。なお、1月号の正解は「**フ** **ラ** **ッ** **ト** **キ**」でした。

今月の広報番組

テレビ	ラジオ
札幌ふるさと再発見 STV 毎週土曜 午前11時54分～59分 [内容] 上田市長・鈴木章北大名誉教授対談 ㊦ いいコト聞いた UHB 2月13日（日）、27日（日） 午前8時55分～9時 [内容] 札幌市のパートナー企業がまちづくりを応援！ ウオッチング札幌 TVH 毎週水曜 午後10時54分～59分 [内容] 雪まつりボランティアの活躍 ㊦	スマイルさっぽろ HBC AM 1287kHz 2月12日（土）、26日（土） 午前9時15分～25分 [内容] まちづくりトーク ㊦ ※26日（土）市長出演 さっぽろ散歩 STV AM 1440kHz 毎週土曜 午前11時30分～45分 [内容] 学生まちづくりコンテスト プレゼンテーション大会 ㊦ サッポロ・シティ・ナビ NORTH WAVE FM 82.5MHz 2月6日（日）、20日（日） 午前9時50分～10時 [内容] 都心のまちづくり ～駅前通地下歩行空間 ㊦

中央・東・厚別・豊平・西区の広報番組を、それぞれの区内にあるコミュニティFM局で放送しています。放送日時などは、上記5区の区民のページをご覧ください。

※テレビ番組は、インターネット配信を行っています
www.city.sapporo.jp/somu/tvradio/movie.html

発見
たくさん!

この特集に関するお問い合わせは、市民の声を聞く課☎211-2042

ふらっとホームの まちづくり談議

市民と市長がまちづくりについて
ざっくばらんに意見を交わす「ふらっとホーム」を、
今年度も各区で開催しました。
今回の特集は、さまざまな立場の方が積極的に
意見を交わす様子をお伝えします。

会場レポート 2010

ふらっとホームとは？

市民と市長が、「高齢者」や「子育て」など
さまざまなテーマに沿って、気軽に意見交
換をする場です。今回の参加者は、無作
為に抽出した市民の皆さんから希望者を
募り、抽選の上、決定しました。

■実施状況

区	実施日	会場	参加者数	区	実施日	会場	参加者数
中央	10/23(土)	中央保健 センター	7人	豊平	11/20(土)	豊平区民 センター	10人
北	11/25(木)	サンプラザ	9人	清田	10/30(土)	清田保健 センター	7人
東	9/11(土)	東区民 センター	7人	南	11/11(木)	南区民 センター	6人
白石	12/11(土)	白石区民 センター	5人	西	12/3(金)	西区民 センター	8人
厚別	9/22(水)	リユース プラザ	7人	手稲	10/2(土)	手稲コミュニ ティ センター	9人

ふらっとホームの内容をさらに詳しく知りたい方は、ホームページwww.city.sapporo.jp/city/mayor/towntalkをご覧ください。

高齢者が生き生きと暮らすためには？



やまがた
山形さん(49歳)



ひろかわ
廣川さん(23歳)



うえだ
上田市長



すずき
鈴木さん(72歳)

廣川さん(23歳、男性) 私が通っている趣味の集まりに来る高齢者は、皆さんとても元気です。でもその方たちの周りは、行くところがなく引きこもりがちの人が多いとの話をよく聞きます。そういう人たちに、もっと市のイベント情報などを伝える方法はないでしょうか。

山形さん(49歳、女性) 高齢になると病院に行くことが増えると思うんです。だからイベント情報のポスターなどを病院に張れば、「ここに出掛けよう」という気持ちにつながって、外に出て元気になるきっかけになると思います。

市長 それは面白いですね。参考にします。将来、高齢になっても安心して暮らすためには、今から近所の人と声を掛け合い、互いに支え合える関係をつくることが大切です。まちづくりセンター



は住民同士をつなぐ情報の拠点なので、ぜひ活用してください。

鈴木さん(72歳、男性) 若い人はバリアフリーが必要だといって、高齢者をいたわってくれます。ただ、高齢者にとつて楽になるのが体にいいとは限りません。

山口さん(64歳、女性) そうですね。歩いたり自転車をこいだり、毎日の生活がリハビリになっています。

鈴木さん 高齢者は盆栽が好きと思っているかもしれないけれど、本当は活気あるまちの中が好きなんですよ。

中田さん(33歳、女性) そう思います。私の仕事は医療関係で高齢者と関わることも多いのですが、高齢の方でもよく出掛けたり、生き方を考えたりしている人は元気なんです。引きこもりがちだと体も弱って病気になるやすいです。

秋葉さん(56歳、女性) 心は年を取らないですね。私も今を精いつばい楽しく生きられればいいかなと思います。

市長 「心は年を取らない」はいい言葉ですね。面白い発想を聞くことができ、大変刺激になりました。ご意見を参考にし、高齢者が生き生き暮らせるまちづくりに取り組みたいです。

事業所や
自営業の
皆さんへ

広報さっぽろを
活用してみませんか

広報さっぽろは市内のイベントなどを豊富に掲載しています。読み終わった広報さっぽろを皆さんのお店に置いて、情報発信してみませんか。また、もし読んでいない方がいたら、ぜひ読んでみるよう勧めて、仲間づくりに活用してみてください。

手稲区

公園の樹木に
毛虫がたくさん！
どうすべき？



工藤さん(63歳、女性) 近所の公園の樹木に毛虫がわくので、市で駆除してはどうでしょうか。隣に児童会館があって、子どもが伸び伸び遊ぶことができないんですよ。

手稲区長 子どもが多いから薬剤の使用は避けたいですね。

市長 毛虫なども少しなら我慢が必要かもしれません。

郷さん(52歳、女性) 私は、子どもたちには、整ったきれいな場所より毛虫が出るような場所です、虫をどかして遊ぶくらいたくましく育ってほしいと思います。

市長 以前、北区の公園に遊具を置いたら、子どもたちに「原っぱの方が良かった。なぜ相談してくれなかったの?」と言われまして。遊具を置いたことで、公園の使い方を工夫する余地がなくなつたのです。子どもには大人と違う発想があります。だから「毛虫がかわいそうなので遊ぶのを遠慮しよう」とか、子どもなりに解決するかもしれません。それが子どもの成長にもつながると思っています。

南区

地下鉄を延ばすと
いいことづくめ!?



佐藤さん(33歳、男性) 定山溪温泉まで地下鉄を延ばせば、都心部から30分程度で温泉に行くことができ、市民にも観光客にも魅力的です。交通の便が良くなれば乗客が増えますよ。

市長 地下鉄は1日80万人の乗客を見込んでいましたが、現在56万人程度で、借金も約4千億円あります。ですから、延伸の議論を始める前に、もっと多くの人が利用する必要があります。地下鉄には皆さんの税金が使われていますので、ぜひ乗るように周りにも呼び掛けてください。

望月さん(70歳、女性) 地下鉄は年を取ると不便に感じることもあるんですよ。階段が多くて怖いのです。冬は出入り口付近が凍つていて、滑りやすいです。だから私は、普段、バスを使っています。

市長 地下鉄が不便だと思ふときもあるんですね。現状としては、地下鉄の延伸は難しく、バスを含めた交通のネットワークを守り抜くことが課題だと考えています。



子育て

^{おか}
岡さん（豊平区、35歳女性）共働きで出産を考えていますが、その前提として安心して子どもを産める環境を整えてほしいと思います。

^{いま}
今井さん（東区、38歳女性）待機児童対策として、保育所を増やすだけでなく、私立幼稚園の保育機能を強化するよう助成をしてみてもいい。

^{よし}
吉田さん（北区、36歳男性）子どもが生まれて、札幌はすごく子育てしやすい環境にあることが分かりました。将来の不安もありましたが、なんだ、大丈夫じゃないかと感じましたよ。



市長
から

札幌の合計特殊出生率※は1.06と非常に低いです。その一因には保育所への入所を待つ待機児童の問題があります。保育施設の整備による定員の増加、幼稚園と保育所の連携なども視野に入れて、保育の充実を図りたいと思います。

※一人の女性が一生に産む子どもの平均数



地域のふれあい

^{さとう}
佐藤さん（白石区、69歳女性）夫が倒れ、初めて介護の必要に迫られました。家族が協力し合うことも大切だと思いますが、年を取っても安心して生活できるまちにしてほしいです。

^{てらかみ}
寺上さん（西区、23歳女性）販売店で働いていますが、お店に話をしにやってくる独居の高齢の方が多いです。こういった方が孤独死するという話は耐えられないと感じています。

^{さいとう}
斉藤さん（清田区、58歳男性）学校のような施設でイベントなどを行い、地域の子どもや高齢者が交流できるのいいと思います。

^{よこつじ}
横辻さん（中央区、53歳男性）高齢者が生きがいを持って生活できるよう、まちづくりセンターなどを中心にして、高齢者の会合や、地域でお世話をする仕組みづくりができないでしょうか。



市長
から

人は孤立感が一番つらいですね。地域で同じ考えや悩みを持つ人同士集まることができれば、孤立感が解消され、よい知恵も生まれるかもしれません。まちづくりセンターを拠点に、仲間づくりや困り事を解決するような活動を支援していきます。

まちづくりセンターとは

市内に87カ所あります。地域にある町内会やボランティアグループなどの情報を提供したり、人や団体のつながりをつくったりすることで、まちづくりを支援しています。

まちづくりのヒントは対話の中に

年齢も立場も違うさまざまな人が話し合いを積み重ねることで、新たな発想や思いもなかった気付きを得ることができます。市では、これからも皆さんの意見を聞き、一緒に悩み、話し合うとともに、そこで生まれた知恵やアイデアをまちづくりに生かしていきます。

市政全般へのご意見、
ご提案を受け付けています。

【市民の声を聞く課】

☎ 211-2042 FAX 218-5165

【インターネット市政提案】

HP www.city.sapporo.jp/somu/goiken





NEWS
01

段ボール、新聞、雑誌が4月から 雑がみに出せなくなります

これらは集団資源回収や回収拠点に出してください

4月から
ルールが
変更

対象は段ボール、新聞、雑誌

やむを得ない場合は「雑がみ」に出せることになっていましたが、4月からは次のいずれかの方法で出してください。

四月から「雑がみ」の出しのルールが変わり、段ボール、新聞、雑誌は雑がみの日に出せなくなります。

現在、段ボール、新聞、雑誌は、集団資源回収に出せない場合などに「雑がみ」に出せることとしています。しかし、これらが大量に「雑がみ」に混ざること、選別施設での作業コストが増大。そのため、集団資源回収や回

（21）2912 **【詳細】** 環境事業部企画課

回収拠点などに出すよう、十二月から特に重点的に呼び掛けるとともに、回収ルートの拡充に取り組みました。

その結果、混入は減ってきていますが、雑がみのさらなる分別と円滑な処理ができる体制を早く整えるため、ルールの変更を決定しました。皆さんのご協力をお願いします。

1 地域で行う集団資源回収に出す



決められた場所に置かれた段ボール、新聞、雑誌などを回収業者が引き取ります

町内会、PTA、マンション管理組合などが、地域内の古紙を回収業者に売り払う取り組みです。地域内にお住まいであればどなたでも出すことができます。

日時・場所 地域により異なる

ココで調べよう!

ホームページ「集団資源回収実施状況検索」で検索

www1.city.sapporo.jp/seiso/shudan

住所を入力すると集団資源回収の実施の有無や、回収日、回収場所を確認できます。ホームページを見られない方は、市コールセンター☎222-4894までお問い合わせください。

2 回収拠点へ持ち込む

回収拠点は今後も拡充していきます

セイコーマート、北海道スパー

日時 各店舗の営業日時による
場所 市内全店舗



古紙回収協力店

日時 各店舗により異なる
場所 市内約80カ所（古紙回収事業者など）

こののぼりが目印→

ココで調べよう!

ホームページ「札幌市 古紙回収協力店」で検索

www.city.sapporo.jp/seiso/gomi/koshi/list.html



古紙回収ボックス

日時 各ボックスにより異なる
場所 各区の区役所（10カ所）、一部の地区センターなど



ココで調べよう!

ホームページ「札幌市 古紙回収ボックス」で検索

www.city.sapporo.jp/seiso/gomi/koshi/box.html

エコボックス

日時 各ボックスにより異なる
場所 市内22カ所

地域の方が管理する
資源回収拠点です→

ココで調べよう!

ホームページ「札幌市 エコボックス」で検索

www.slim-net.org/p2-kami-e-box.html



ホームページを見られない方は、市コールセンター☎222-4894までお問い合わせください。

NEWS 02

大通公園わくわくウインターランドを初開催

大通公園で歩くスキーやチューブ滑りを楽しめます

冬のスポーツを楽しめる新イベント「大通公園わくわくウインターランド」を、二月十六日(水)から約一カ月にわたりに行います。

このイベントでは、雪まつり終了後に解体された大雪像の雪を活用。大通公園八丁目、九丁目で歩くスキーやチューブ滑りなどの冬のスポーツを楽しめるほか、土・日曜を中心にイベントも実施します。事前の申し込みは不要で、入場は無料。軽食が楽しめるコーナーも設けます。ぜひ気軽に足を運んでみてください。

(222) 4894
【詳細】市コールセンター

大通公園わくわくウインターランド

2/16(水)～3/13(日)
大通公園8・9丁目

※歩くスキー、飲食コーナーは2/19(土)から

チューブ滑り❄️

直径1mほどのタイヤチューブに乗って坂を滑り下りよう。爽快感がくせになる人気の冬遊びです。

時間 午前11時～午後4時

費用 無料(タイヤチューブなどは無料で貸し出し)



雪まつり後の大通公園で冬のスポーツが楽しめる!

他にも土・日曜に冬のスポーツ体験イベントを開催!



スキーワンポイントレッスン❄️

ばんけいスキー学校のインストラクターがスキー上達のコツを教えます。

時間 午前11時～午後4時

費用 無料(スキー用具の無料貸し出しあり)

歩くスキーチャレンジ❄️

約500mの「ロングコース」と約200mの「ショートコース」があります。おでかけついでの運動に最適!

時間 午前11時～午後7時

費用 無料(スキー用具の無料貸し出しあり)

イベントの詳細はホームページwww.city.sapporo.jp/sports/wakuwakuをご覧ください

札幌市産業振興ビジョン

推進期間 平成23年度～32年度

4つの重点分野を中心に施策を展開

食

豊富な食資源を生かした道産食品の付加価値の向上など

観光

中国などのアジア諸国を中心とした観光客の誘致など

環境

積雪寒冷地技術や、冷涼な気候を生かした環境産業の振興など

健康・福祉

教育・研究機関と連携した健康・福祉関連産業の振興など

352
【詳細】経済企画課 (211) 2

2/25(金)

札幌市経済界フォーラム

寺島氏の講演や食に関するパネルディスカッションを実施。

日時 2/25(金) 午後3時～5時50分

会場・定員 共済ホール(中央区北4西1)。600人

申込 はがき、ファクス、Eメール。住所、氏名、電話番号を記入し、2/18(金)(必着)までに産業振興財団(〒003-0005白石区東札幌5の1、FAX815-9321、Eportal@sec.or.jp)へ。多数時抽選。申し込みはホームページwww.sec.or.jp/simple/keizaiからも可

【詳細】産業振興財団 ☎820-2062



↑札幌旭丘高校出身の経済評論家・寺島実郎さんが講演

NEWS 03

札幌市産業振興ビジョンを策定

4つの重点分野を中心に経済の活性化を目指します

ビジョン(本書、概要)は区役所、まちづくりセンターなどで配布中のほか、ホームページwww.city.sapporo.jp/keizai/top/keikaku/vision.htmlにも掲載



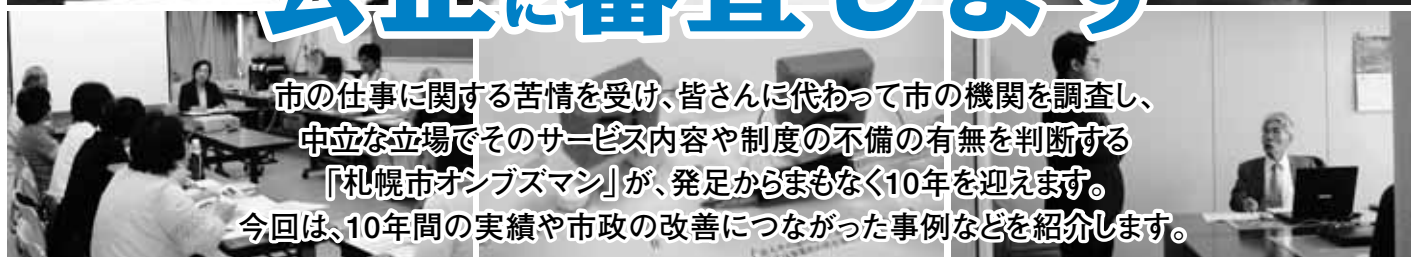
Hiroko Inoue

Masaaki Maeno

Katsuhiko Iwamoto

発足から
10年

市の仕事で困ったときは 私たちオンブズマンが 公正に審査します



市の仕事に関する苦情を受け、皆さんに代わって市の機関を調査し、
中立な立場でそのサービス内容や制度の不備の有無を判断する
「札幌市オンブズマン」が、発足からまもなく10年を迎えます。
今回は、10年間の実績や市政の改善につながった事例などを紹介します。

このページについてのお問い合わせは、オンブズマン室 ☎ 211-3733

オンブズマンって何？

市民から申し立てのあった市政に関する苦情を「公正に審査し、中立な立場で判断する人」です。議会の同意を得て民間から選ばれた3人が就任しています。市政の改善や市民の声を市政に反映させることを目的に、平成13年3月に発足しました。

現在の
オンブズマン

まえの まさあき
いわもと ひこ
いのうえ ひろこ
井上 宏子さん (消費生活
アドバイザー)

前野 正明さん (元会社役員)
岩本 勝彦さん (弁護士)

「オンブズマン」という言葉は、スウェーデン語の「ombudsman (代理人)」がもとになっています

どんな苦情申し立てができるの？

以下の①～③の全てに該当する場合に、「書面」で申し立てができます。

①札幌市の仕事と、その仕事に関わる職員の行為に関する苦情

※取り扱えないものもありますので、事前にご確認ください

②本人に直接利害関係があるもの

③事実があった日から原則として1年以内のもの

苦情申し立ての調査・判断の流れ

苦情申し立て

↓ 苦情の内容によって、
現地調査も実施

受け付け

市の担当部局を調査

オンブズマンの判断

約1カ月



結果を通知

オンブズマンが改善すべきと考えたものについては、
市に対して改善を要望します

市は、オンブズマンの判断を尊重し、市政改善に努めます

※このほか、オンブズマンは自ら市政を調査する「発意調査」や、
市への「是正勧告」をすることができます

実績

10年間で1,162件※の申し立て

※平成22年12月末現在

オンブズマンは、年間100～130件の申し立てを受理しています。そのうちの約1/4は、市の業務に何らかの不備があり、改善を求めました。

＜平成21年度までの実績＞

申し立て 総数	市に不備が あったもの	市に不備が ないもの	調査を 中止したもの	管轄外の もの	その他
1,073件	228件	626件	79件	57件	83件

利用者から感謝の声が届いています

(平成21年度利用者アンケートから)

- ・この4年間、違法建築の件であちこち駆け回ったが、オンブズマンを利用し、やっと納得のいく解決策を得られました。
- ・視力の悪い私の録音図書利用登録について調査していただき、ありがとうございました。おかげで利用できるようになりました。
- ・個人の力ではどうすることもできなかったが、申し立て後に市から誠意ある態度で連絡を受け、話し合いのスタートラインに立つことができました。

事例

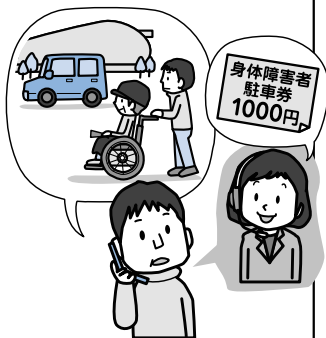
オンブズマンは調査を通じて市政の改善につなげています

平成19年

札幌ドームへの障がい者送迎に
掛かる駐車料金を無料に

申立人 障がい者を送迎する市民が申し立て

車椅子を利用する障がい者を札幌ドームへ送迎する際に、「身体障害者駐車券（1,000円）」の予約購入が必要だと言われた。駐車しないのに、なぜ料金が発生するのか納得いかない。タクシーは無料なので、自家用車による送迎も無料にしてほしい。



オンブズマン 申し立てに基づき、以下のように判断

駐車料金は本来、「駐車」という行為や、駐車スペースを一定時間使用することに対して発生するものです。そのため、「送迎」という一時的な停車については、できる限り料金を徴収しないことが望ましいと考えます。さらに、公共交通機関を利用することが難しい障がい者にとっては、「送迎」がそれに代わる来場方法であることから、料金を徴収しない乗降場の設置を検討するよう市に要望します。



↑札幌ドームの障がい者用駐車場。イベント時の送迎は事前予約が必要です

札幌市 オンブズマンの判断を尊重し、以下のように改善

平成20年3月から、障がい者用駐車場の一部を送迎車両専用の乗降場所としました。これにより、コンサドーレ札幌や日本ハムファイターズ戦などのイベント時に、送迎車両が無料で乗り入れられるようになりました。



市民の視点からの苦情を
市政の改善につなげたい

代表オンブズマン **前野 正明さん**

市が当たり前と思ってやっている仕事でも、市民から見るとおかしいと思うこともあります。本人に利害関係があるものがオンブズマンの調査対象ですので、個人的な案件が多いのですが、皆さんの苦情の解決を市政の改善につなげていくことがオンブズマンの大きな役目です。困ったことがあれば、遠慮なくお申し出ください。

平成20年

保育所は年齢にかかわらず
延長保育の受け入れを

申立人 延長保育を利用したい母親が申し立て

「延長保育を実施している」と市の子育てガイドに載っていた保育所に、延長保育の申し込みをしたところ、「0歳児の延長保育はしていない」と断られました。年齢制限はあるのでしょうか。



↑子育てガイドには、認可保育所ごとの受け入れ可能な年齢や時間などを掲載

オンブズマン 申し立てに基づき、以下のように判断

延長保育に年齢制限を設けることは、延長保育事業を促進するために補助金を交付している市の要綱に沿ったものではありません。

そのため、保育所側に「0歳児の保育には多くの保育士が必要である」などの理由があったとしても、年齢にかかわらず受け入れるよう周知徹底を市に求めます。

札幌市 オンブズマンの判断を尊重し、以下のように改善

延長保育を行う全ての保育所の受け入れ状況を調査。0・1歳児の受け入れが少ない保育所については具体的な理由を確認し、市の要綱の周知徹底と指導を行いました。

今後も定期的な調査・指導を行うほか、市民から年齢を理由に断られたなどの連絡があれば、個別に指導することとしました。



オンブズマンをご利用ください

書面（苦情申立書）をオンブズマン室へ提出してください。苦情申立書は市役所15階オンブズマン室、1階市民の声を聞く課、区役所にあります。

提出方法 持参、送付、ファクス、ホームページ

※電話での申し立てはできません。また、匿名の申し立てはお受けできません

日時 月曜～金曜午前8時45分～午後5時15分（祝・休日、12/29～1/3を除く）

オンブズマンと専門調査員が申し立てを直接お聞きすることもできます。苦情申立書は別途必要です。

面談 月曜～金曜午前9時～正午、午後1時～4時（祝・休日、12/29～1/3を除く）。予約をお勧めします

※毎月第4火曜は午後8時まで面談を実施。当日午後4時までに予約が必要

費用 申し立て・面談ともに無料

安心して暮らしたい!

毎日をより安全に健やかに暮らすため、知っておきたい情報を物知りギュー太が解説します。

知って

得する

しつとく さっぽろ!

登場人物



ギュー太

南区で太古の化石が発見されたジュゴンの仲間「サッポロカイギュウ」の子孫。世話好き。



ナナ

東京出身。進学で来札した、1人暮らしの大学生。スイーツが大好き。少しそっかしい。



ユイ

生まれも育ちも札幌で、ナナとは大学の同級生。しつかり者。

第5話

悪質商法に 気を付けよう!

契約トラブルについてのお問い合わせは、消費者センター ☎728-2121



… 契約するときの心構え …

■見掛けや制服に
惑わされない



心構えなんて
なかった…
ガーン

■断るときははっきり



■その場で契約しない



手口が巧妙だから、
日頃からの心構えが
大切なんだ



悪質商法の主な手口

数字は平成21年度の札幌市消費者センターへの相談数

無料商法
相談数432件

「無料体験」「無料期間中」などの言葉で勧誘し、高額な商品の契約をさせる。

**サイド
ビジネス商法**
相談数262件

業者が「仕事を紹介する」と勧誘し、その条件として高額な商品を契約させる。

マルチ商法
相談数222件

「商品購入者を増やせば必ず高収入が得られる」と勧誘し、販売を促す。健康食品などに多い。

悪質商法っていうのは、
買い手を巧みに勧誘して、
高額な商品を
売りつけることだよ



電話

面談

電話で相談
することもできる
んだね

「絶対」という断定と
長時間の勧誘…
これは問題
ですね

消費者センター
勧誘や契約の方法を
聞いて、親身にアドバイスを
してくれるんだ

消費者センター



諦めるのは
早いよ！市には、
契約について相談ができる
消費者センターがあるんだ。
早速行ってみよう！



でも、うっかり契約してしまったら
どうすることも
できないよね…



相談を終えて…

勧誘が強引で悪質だから、
クーリング・オフをすれば、
開封していない分の代金は
戻してもらえらるって

クーリング・オフ
はがきを書いて事業者に送
ると、契約が解除できる制度



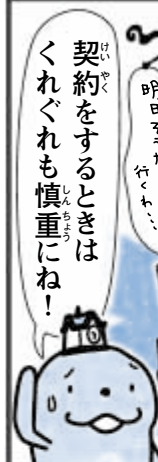
帰宅後、東京の母親に電話したナナ

え！
実は…



私も買われ
ちゃったのよ…

絶対に若返る化粧品セット
50万円



法律の隙間をかいぐる悪質商法が多発しています

「この契約、おかしいかも…」

そう思ったら消費者センターに相談を！

■クーリング・オフの対象であれば無条件で契約を解除できます

商品の購入契約をしても、はがきに商品名や契約をやめることなどの必要事項を書いて、期間内に事業者へ郵送すれば、原則として全ての契約を解除できます。ただし、店頭やインターネットでの販売品、一部使用した消耗品などは対象外です。はがきの書き方など、詳しくはお問い合わせください。

取引形態	期間
訪問販売（キャッチセールスなどを含む）、電話勧誘販売、エステなどの役務提供販売など	8日以内
サイドビジネス商法、マルチ商法など	20日以内

※期間とは契約書を受け取った日を含めた日数

所在地 北区北8西3エルプラザ内

電話 728-2121 (相談専用)

■相談先・相談時間など

曜日	方法	時間	相談先
月曜～金曜 (祝・休日、年末年始を除く)	面談	午前9時～午後4時30分	消費者センター (上記)
	電話	午前9時～午後7時	
土曜	電話	午後1時～4時	北海道※612-7518
土・日曜	電話	午前10時～正午、午後1時～4時	東京※03-3448-1409
日曜	電話		大阪※06-6203-7650

※全国消費生活相談員協会が助言します

消費者センターのホームページでは、悪質商法に関する情報を豊富に掲載しています www.shohi.sl-plaza.jp

自治体間の連携

こしま ゆみ
小嶋 裕美

自民党

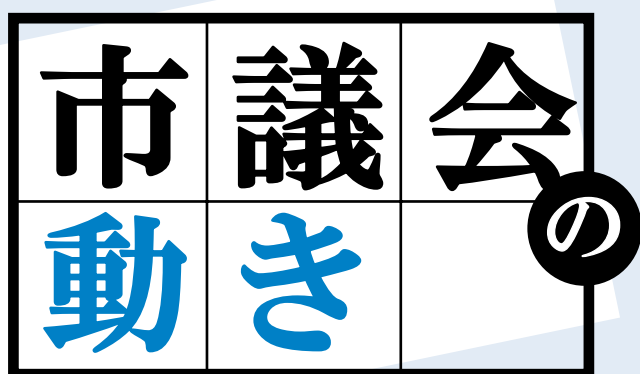


問 他自治体との共存なくして、本市の持続的な発展は望めない時代ですが、市長1期目の市政は内向きに終始してきた印象を強く持っています。2期目に入り、札幌広域圏（石狩支庁管内）や道内5中核都市の首長との協議を主導していますが、新幹線札幌延伸や丘珠空港問題などでは、関係自治体との連携を強化する必要に迫られてきました。市長は、これまでの自治体間連携をどう評価し、今後どのような基本認識で進めていくのですか。

答 北海道全体の活性化に向けて、道内市町村と連携しネットワークを強化できたと感じています。また、東北新幹線沿線自治体との連携、浜松市や松本市との交流など、道外自治体との連携でも一定の成果が上げられました。今後も道内市町村と経済・観光分野などで連携し、道外自治体とも戦略的に連携していきたいと考えています。

問 区役所で自治体間連携に取り組んでいるのは、私の知る限りでは、北・厚別・手稲の3区だけです。厚別区では、江別市・北広島市との間でスポーツ交流大会や特産品販売などを行っています。このように、区役所の果たす役割にも大きいものがあるので、積極的に進めるべきです。市長は、区役所における自治体間連携の必要性和在り方についてどう考えているのですか。

答 その他にも南区では喜茂別町と、白石区では登別市・宮城県白石市と連携しています。地域・住民の交流活性化のために、区における他自治体との連携が重要であり、引き続き取り組んでいきたいと考えています。



11月24日に招集された第4回定例会の中から、12月1日、2日、3日の代表質問の主な内容、最終日に議決された議案などについてお知らせします。なお、代表質問については、ホームページの録画中継でもご覧になれます。

観光戦略

ほんごう としぶみ
本郷 俊史

公明党



問 今後、道内市町村からの観光客を増やす取り組みについて、どのように考えているのですか。

答 平成23年に完成する札幌駅前通地下歩行空間でのイベント実施や大型映像での観光情報発信、オータムフェストのような道産品イベントの充実を検討しています。さらに、道内中核都市と連携し、各市のホームページに新たに互いの観光情報の掲載を企画しているところです。

問 時計台や豊平館などの歴史的建造物を本市の新たな観光資源として発掘し、活用することについて、どのように取り組んでいくのですか。

答 歴史的な建物の発掘と見学を行っている「札幌建築鑑賞会」などと連携し、景観の優れた建物や庭園を観光資源として掘り起こし、紹介したいと考えています。

子どもの自立を目指した教育

はせがわ まもる
長谷川 衛

民主党・市民連合



問 いじめや不登校の背景は複雑になっており、解決には、学校と保護者、関係機関などと連携して取り組むことが必要です。最近では、家庭訪問の時間を十分に確保できない状況もあるようですが、学校と家庭が確固たる信頼関係を築くことが大切であり、両者が連携して教育を推進することについて、どう認識しているのか伺います。

答 社会の変化や価値観の多様化が進む中、子どもの健全やかな成長のために、家庭と学校の連携を深める必要性は高まっています。各学校では、保護者との日常的な関わりや家庭訪問を通して共通理解を図りながら、対応をきめ細かに行うことが重要と認識しています。

問 子どもの権利条例の理念を生かして、これまでどのような取り組みを行い、成果が上げられてきたのですか。

答 公開授業や教員研修会を実施し、条例の理念を生かした指導の在り方について、理解を図ってきました。教員の意識の高まりとともに、道徳などの授業においても実践が進められるなどの成果が表れています。

問 各学校において行われている優れた実践を広く啓発し、子ども自身がさまざまな課題を解決していくことのできるような実践の広がりを期待しています。今後どのように推進していこうと考えているのですか。

答 今後は、「教育課程編成の手引」に子どもの権利に関する実践例を掲載し、具体的な取り組みについて働きかけていきます。また、子どもが自ら問題を発見し、考え、解決する力を育む取り組みも進めたいと考えています。

委員会の主な活動状況

〔12/4～1/10〕

総務委員会

「『沖縄県議会・那覇市議会・名護市議会の『米軍普天間基地移設の日米共同発表の見直しを求める意見書』を支持し、日本政府への意見書提出等を求める陳情』の初審査を行い、継続審査としました。(12/7)

「『「発生抑制と再使用」を促進するため容器包装リサイクル法の改正等を求める意見書』の採択を求める陳情』の初審査を行い、継続審査としました。(12/9)

財政市民委員会

路面電車について、参考人として、北海道大学大学院経済学研究科教授の吉見宏氏を招き、意見を聞いて、質疑を行いました。(12/7)

文教委員会

「札幌市の保育予算の大幅増額と現行保育制度の堅持・拡充を求める陳情」の初審査を行い、継続審査としました。(12/7)
「子どもの権利に関する推進計画」素案について、子ども未来局から説明を受け、質疑を行いました。(12/9)

厚生委員会

子宮頸がん予防ワクチンに関する陳情4件の審査を行い、2件を採択すべきものと決定し、他2件を不採択とすべきものと決定しました。(12/7)
「市民評価(事業仕分け)結果に係る、老人クラブ活動費補助金(見直し)に関する陳情」の初審査を行い、継続審査としました。(12/9)

建設委員会

東部スラッジセンター2号焼却炉の排ガス中のダイオキシンについて、建設局から説明を受け、質疑を行いました。また、東雁来第2土地区画整理事業の計画変更について、都市局から説明を受け、質疑を行いました。(12/7)

札幌駅前通地下歩行空間工事現場(中央区北3西4ほか)を視察しました。(12/9)

経済委員会

乗り継ぎ割引制度の見直しについて、交通局から説明を受け、質疑を行いました。(12/7)

「円山庭球場の利用に関する陳情」の初審査を行い、継続審査としました。(12/9)
2017年アジア冬季競技大会の開催要請および札幌ドームのネーミングライツ(命名権)について、観光文化局から説明を受け、質疑を行いました。(12/27)

議案審査のための常任委員会

関係する各常任委員会において、それぞれ審査を行いました。(12/7)

平成23年第1回定例会のお知らせ

第1回定例会は、2月10日(木)から3月9日(水)まで開かれ、各会派の代表質問は2月15日(火)から3日間行われる予定です。

若者の就労支援

いとう まきこ
伊藤 牧子

市民ネット



問 高校・大学の新卒者を就労に結びつける取り組みを拡充すべきです。今後の課題と就労支援事業の継続について、どう考えているのですか。

答 若者が希望する企業や職種には求人が少なく、若者の基礎的能力の不足も課題です。今後、ジョブスタートプログラムを拡充し、若者が早期に就職できるような方策も検討したいと考えています。

問 社会人になる前に、学校教育の中で、働くことの意味を考える取り組みを行うべきではないですか。

答 各学校での進路探求学習や、企業および関係機関との連携による社会人講話や職場体験学習を実施しており、今後も充実していきたいと考えています。



可決された議案

平成22年度一般会計補正予算

主に次の内容で総額37億6,600万円を補正するものです。

- ① 高卒未就職者採用企業への支援
- ② 「保育ママ」サービスの開始
- ③ 市有施設での太陽光発電設備設置
- ④ 妊婦一般健康診査の新検査項目追加
- ⑤ 低所得者への新型インフルエンザワクチン接種費用助成
- ⑥ 子宮頸がん予防ワクチンなどの接種費用の無償化

札幌市立学校設置条例の一部を改正する条例

東米里小学校と東米里中学校の廃止に伴い、両校の分校を廃止し、桑園小学校ひまわり分校と陵北中学校ひまわり分校を設置するものです。

このほか、合計30件の議案などが可決されました。

市民生活を守る事業の財源対策

さかもと きょうこ
坂本 恭子

共産党



問 財政調整基金の残高の一部取り崩しや、予算より多く配分された普通交付税と臨時財政対策債の未使用分を、市民生活を守る緊急対策の財源として活用すべきです。また、道路占用料の引き下げを元に戻し、法人市民税の超過課税を他都市並みとすることなどで、財源を作り出すことができます。

市民の暮らしと福祉を最優先にした市政運営に転換すべきであり、財源対策について、どう考えているのですか。

答 厳しい財政状況の中でも、市民生活に関わる課題には、しっかり対応することが肝要です。今後も歳入歳出の両面で工夫を行い、所要の財源を確保して、対策を講じていきたいと考えています。

■編集 札幌市議会事務局
☎211-3164 FAX218-5143
■市議会ホームページアドレス
www.city.sapporo.jp/gikai

市長の決断は適切か

まつうら ただし
松浦 忠

改革維新の会



問 市長は、中央バスの厚別・白石のバス路線の一部をJRバスに移管しようとして、結局、中央バスに戻しました。市長は、この失敗をどう生かしますか。

答 今後は、時間をかけて市民に情報提供を行い、その上で議論します。

問 北海道観光事業(株)の横領事件当時、非常勤取締役だったNHK出身者を、本市が出資する札幌リゾート開発公社の社長に推薦したのは不適切です。また、北海道観光事業(株)の元社長の退職金を承認した中田副市長などの解任を求めます。

答 中田副市長には既に厳重注意処分を行いました。また、札幌リゾート開発公社社長の解任は考えていません。